



Obihiro Aoi Gakuen Information

学校法人 帯広葵学園

学園通信

◆2023年(令和5年)10月26日発行 ◆Vol.72

故きを温ねて、新しきを知る ～帯広葵学園のあしあと～

シンボルマークのじゆん

一つつつじが丘幼稚園

学校法人帯広葵学園 理事長 上野敏郎

平成10年4月、帯広の森幼稚園と一つつつじが丘幼稚園に別々のシンボルマークが誕生している。その制定のきっかけの一つに「O-157」がある。平成8年10月、一つつつじが丘幼稚園の前の名称「葵西幼稚園」で大きな出来事があった。「O-157」の集団感染である。その感染源を保健所の調べでは給食で提供されたポテトサラダが特定されている。

幸いに、この集団感染は半年後には収束できたのであるが帯広葵学園が多くの子ども達や保護者のみなさん、社会全体に対しても大きな迷惑と心配をかけたことは間違いないのである。このことは、帯広葵学園関係者は一日たりとも忘れてはならないことである。

ところで、当時の帯広葵学園は法人名を「帯広源照学園」、帯広の森幼稚園は「葵幼稚園」と「葵西幼稚園」に分かれていた。そして「O-157」の現場となった一つつつじが丘幼稚園は「葵西幼稚園」と言っていた。当時の帯広源照学園関係者全員は「O-157」が一応の終結を見たこともあり、今一度新しい気持ちで再出発する必要があった。平成10年4月、その考えが葵幼稚園と葵南幼稚園を統合して「帯広の森幼稚園」に、葵西幼稚園は「一つつつじが丘幼稚園」に名称を変更し、かつ両園の新しいシンボルマークに学園の託す道を選択したのである。

今回取り上げる一つつつじが丘幼稚園のシンボルマークは、「一つつつじが丘」の「つ」の字を虹に見立てている。そして、咲き誇る一つつつじの花畑の中で夢を胸に抱きながらすこやかに育つ子どもたちを表現している。

また、この年には法人名も帯広源照学園から「帯広葵学園」に変えている。その意味は、幼稚園名として使っていた「葵」の文字を法人名に残し、これまでの葵の歴史をそのままに受け継ぐ決意を込めたことにある。

認定こども園

一つつつじが丘幼稚園

【シンボルマーク考案者】

奥野 淳一氏

1948年帯広市生まれ。帯広三条高、道教育大釧路校卒。十勝管内の小・中学校で勤務し、帯広第一中学校長で定年退職。一つつつじが丘幼稚園園長や市教委「心の教室」相談員を経て、2017年8月から帯広北高校を運営する帯広渡辺学園の理事を務めている。



学校法人 帯広葵学園

〒080-0022
帯広市西12条南17丁目3 難波ビル2F
TEL 0155-23-7604 / FAX 0155-67-5778
URL <https://www.obihiraaoi.ed.jp/>

